

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	中国語運用演習		
英文授業科目名	Intermediate Practical Chinese		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美（学内連絡教官 湯川 敬弘）		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
「辞書を使わざるを得ない授業」にする予定。中国の小中学生レベルの読解力を習得する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
中国語第一、中国語第二

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
選択中国語

<b>【教科書等】</b>
教科書：プリントを配布する。 辞書：中級以上の辞書を持つことが望ましい.....『中日辞典（第二版）』小学館、『クラウン中日辞典』（三省堂）。電子辞書も可（ただし、どのメーカーの機種も搭載しているのは小学館『中日辞典』の旧版であり、図版などは含まれない）

<b>【授業内容とその進め方】</b>
教材を音読し、文章を翻訳していく。単語の聞き取り練習もする予定。

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

全授業回数の三分の二以上出席した者を評価の対象とする。最低限、授業中に指名されて答えることができれば単位を与える。中間試験(12月の最終授業で実施予定)と定期試験の成績によって評価をする。試験の範囲と内容は、実施日の二週間前までに授業中に通達する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

月曜日の12:30から13:00は非常勤講師控え室に居る。14:30からは教室に居る。

### 【学生へのメッセージ】

ピンインの習得なしに中国語の上達はあり得ないし、辞書を使いこなすこともできない。検定試験を受けるにも中国語のインターネットのサイトにアクセスするにも中国語のメールを送るにも、ピンインをきちんと読み書きすることができなければどうにもなりません。

### 【その他】